

学校を飛び出して、
地元で活躍するオトナを取材しよう！
**役場全体で住民の皆さんと
仲良くやって
いかなければならない。**

池田町町長
岡崎和夫さん



池田町長である岡崎和夫さんに役場のことや町長について伺いました。今回、町長自ら役場内を案内して頂きました。役場では多くの課があり、それに伴った様々な仕事があります。

【役場について】

Q…役場には様々な課があつて人数も多いと思いましたが、**実際役場の職員は何人でしょうか？**

池田町の条例で職員の数は決められています。これが205名です。でも実際は198人で進めています。職員とは、別に臨時職員やパート、あるいは調理員や保育士が204名います。

Q…**役場を案内して頂いて、一番興味を持った福祉課について知りたいので教えてください。**

まず福祉には何があるかと言うと児童福祉、障害福祉、高齢福祉あらゆるものがみんなそうです。子供手当てなど池田町だけで四億七千万の福祉手当が出ています。池田町は、福祉の町なので障害者の方が健常者の方と同じになるようにやっています。保育園や年金の手続きもきちっとやっています。福祉はあらゆることの相談が大切です。

Q…**役場の中で、今最も力を入れている事業は何ですか？**

全て大事なことですが、今これだけ人口減少が来ているので財政も少なくなっています。それをカバーするために、それから地方を元気づけるために、「企業誘致」あるいは「ふるさと納税」をやっています。あとは「観光交流」これも町外の方に池田町へ来てもらいたいからです。町全体でやっているのは福祉の町、教育立町の町、観光交流の町という三本柱。また、観光の面でも良さをPRしています。

【メッセージ】

Q…**僕たちは公務員を志望しています。大切なことや資質を教えてください。**

やっぱり幅広い、柔軟性を持った人が良いと思います。それから心配りができる人。上司がデータとかで困っていたらさっさと資料を渡して助ける。そういった配慮ができる人にならないと駄目です。とにかくマニュアル通りにしか動けない人間にならないことが大切です。

Q…**町長が今までで一番つらかったと思うこととそれをどう乗り越えたのか教えてください。**

職員の時はやっぱり壁にぶち当たります。これは誰にも言っていない話で土地買収に企業誘致の関係で行かしてもらった時その人がどうしても譲ってくれませんでした。それで朝昼晩通って頭を下げました。そうしたら理解してくださって丸く収まりました。もっと苦労したのは下水道処理場設置についてです。初めは何もわからないから二か月くらい黙って交渉結果を聞いていました。そうすると住民の方が怒って机を叩いて訴えられました。私もようやく状況が分かったので、町として基本的な考え方を示さして頂きました。それから交渉していつて妥結するまで六年かかりました。皆さんも社会に出て嘘、隠し事無く過ごしていくと関係がよくなりますよ。

Q…**今の高校生に伝えたいことをお願いします。**

まず一つは親に感謝してもらいたいです。今自分が存在しているのは家族がいて身内や周りの人がいるからという感謝を忘れない。それから若い時になんでもチャレンジして行ってほしいです。何でも嫌々やるのではなく積極的にやってもらいたい。引つ込むのではなくてぱっと前に出てやってほしいです。それが若い人の特権だから。

Q…**これから役場全体で取り組んでいきたい事業は何ですか？**

役場全体では、特に住民の皆さんと仲良くやっていきたいです。やっぱり協働の町作り住民の皆さんと職員が対峙してしまつてはいけません。職員は信頼されなければいけない。もう一つは、子供の数が少ないので出会いの場を作っていくことです。お年寄りも多いので健康寿命を伸ばすこと。これも大事です。



【町長について】

Q…**町長が役場職員時代に大変だった仕事や印象深い仕事は何ですか？**

いろいろあります。役場へ入ったのは昭和41年。今から50年位前です。当時の給料は一万三千元で、学生服で自転車に乗り、通っていました。そろばんができないと仕事に差し支える為、そろばん塾で勉強していました。私は最初税務課で、二年目に土木関係に希望を言つて異動になりました。その当時で四億五千万の仕事の測量全部をやらしてもらったことが印象深いですね。もう一つは総務課へ入ったことです。ワープロや法律、条例・財政を勉強するのが大変でした。



【感想】

町長の仕事内容について深く知ることができました。それは様々な課や町民と連携することにより、町の発展を目指していることです。

今回町長に議会や、様々な課を丁寧に案内して頂きました。また、議席に座ることなど貴重な経験ができました。本当にありがとうございます。私はキャリアプログラムを通してたくさんの方を知りました。普段経験できないインタビューから目上の人に対する礼儀や話し方を学びました。社会に出てからどのように振舞えばいいのか考えるきっかけになり、このプログラムで自分を成長させることができました。

【取材・記事】一年 三摩俊介



Q…**四期間町長をやられて一番印象が深い町おこしを教えてください。**

市町村合併です。平成17年、岐阜県も99あったのが、今42市町村です。そこで揖斐郡で合併するか大垣市と合併するかという意見が出ました。合併に関する住民調査投票をしたところ単独存続が多数を占めました。このまとめ役が大変でした。また、平成24年のぎふ清流国体です。池田町は、民泊を行い、町民の団結力が高まりました。合併で苦労したことと国体で町民の気持ちが一つになつて今は良い方向に向かっていることです。

Q…**町長はお休みがあるんですか？**

休みは1日もありません。24時間365日やっていかなくてはならない。だから移動の時間を利用して身体を休めます。